

令和4年2月1日

役員
各支部長様
事務担当者

群馬県剣道連盟
会長 小林 一隆

剣道六・七・八段審査会の開催案内について

時下、益々ご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、標記審査会が別紙「要項」のとおり「京都」にて剣道六・七・八段審査会、「愛知」にて剣道七・六段審査会が実施されます。

各方面に周知の上、受審者の申し込みをよろしくお願い申し上げます。

記

1 「京都」剣道六段・七段・八段審査会

京都市体育館

六段 令和4年4月29日（祝）

七段 令和4年4月30日（土）

八段1日目 令和4年5月1日（日）

八段2日目 令和4年5月2日（月）

2 「愛知」剣道七・六段審査会

名古屋市枇杷島スポーツセンター

七段 令和4年5月14日（土）

六段 令和4年5月15日（日）

〆切 令和4年3月3日（木）

剣道八段審査会（京都）要項

全日本剣道連盟
群馬県剣道連盟

1. 期 日

- (1) 令和4年5月1日（日）・2日（月）
第1次実技審査・第2次実技審査・日本剣道形審査
- (2) 第1次実技審査受付開始・終了および審査開始時刻
2日間とも、次による。

[午前の部]

受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）

[午後の部]

受付時間 午後12時30分～午後1時まで
審査開始 午前の部第1次実技審査終了後

※なお、審査は2日に分けて行うため、1日目と2日目の午前の部・午後の部の受付年齢は、申込み締切後、各都道府県剣道連盟に通知するとともに、「剣窓」5月号および全剣連ホームページに掲載いたします。

※受付終了後は、審査の進行上一切受けませんので、必ず時間を厳守してください。また、午前・午後の受審者は入替で入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場 京都市体育館（※別紙案内図参照）
（京都市右京区西京極新明町1）電話 075-315-3741

3. 主 催 公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟剣道称号・段位規則・細則ならびに同実施要項による。

5. 審査科目 2日間とも次による

- (1) 第1次実技
- (2) 第2次実技（第1次実技審査合格者による）

※実技審査においては面マスクおよびシールドを着用してください。

- (3) 日本剣道形（第2次実技合格者による）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

平成24年5月31日以前に七段を取得し、年齢満46歳以上で修業年限10年以上の者。

7. 年齢基準

審査日の当日（1日目は令和4年5月1日、2日目は令和4年5月2日）とする。

8. 申込み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、1日目（5月1日）2日目（5月2日）のどちらかの受審希望日を選択して申し込むこと。

(2) 申込締切 令和4年3月3日(木)

(3) 申込書

ア. 各段位ごとに所定用紙による。(審査希望日を明記のこと)

イ. 現在受有段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。

(記載のない場合または虚偽の場合は受審を認めない)

(4) 各支部は受審申込者に審査会場および受付時間を周知徹底してください。

9. 審査料

群馬県剣道連盟前橋支部 群馬銀行 総社支店 普通口座 0457615 振り込むこと。

審査料1名につき16,000円(消費税含む)

10. 合格発表

審査終了後受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を各都道府県剣道連盟に送付するとともに、「剣窓」6月号および全剣連ホームページに合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、審査実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。なお、主催者は参加者の事故に対し(審査会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守すること。(全剣連ホームページ参照)

12. 個人情報保護法への対応

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

(1) 受審者は、各所属連盟に本人の申込み受理の確認を審査会前日までに行い参加すること。

(2) 審査会場に、車での来場は一切禁止する。

(3) 日本剣道形に不合格となった受審者は、再受審が認められる。

(日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない)

なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので留意のこと。

(4) 欠席報告締切は、3月31日(木)までとする。

※本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者は入場できません。

参加者は、受付時間に来場し、審査合否発表次第会場から退出してください。

※本審査会では、入場時体温測定を実施し、37.5度以上ある方は受審できません。

参加者は、必ずマスクを着用してください。

参加者は、入場時「確認票」を提出してください。

※「確認票」がない場合は入館できません。

受 審 者 各 位

公益財団法人 全日本剣道連盟

審査における新型コロナウイルス感染症対策

審査当日は、下記事項に十分注意願います。

- ① 審査当日、発熱や風邪のような症状がある場合は受審できません。
- ② 見学者、付き添いは入場をお断りします。
- ③ 施設入口では、各々2メートル以上間隔をとって並んでください。
- ④ 施設入口で、体温測定を行い、あらかじめ配布した「確認票」を提出願います。
- ⑤ 施設内は、必ずマスクをしてください。
- ⑥ 施設入場後、受付をして受審カードをもらい、観覧席で着替えて待機願います。
- ⑦ 観覧席では、隣同士間隔をあけ（1席以上空ける）着席願います。
- ⑧ 女子の方は、更衣室で密接状態にならないよう交代で使用する等注意してください。
- ⑨ 実技審査は、面マスクおよびシールドを着用してください。
- ⑩ 実技受審番号は、各会場ごとに呼び出された方のみ、審査会場に集合してください。
- ⑪ 実技合格者は、係員の指示で形審査会場に移動します。
- ⑫ 実技不合格者は、速やかに更衣を行い退館願います。
- ⑬ 受付、トイレ等にアルコール消毒液が準備されているので、各自消毒してください。
- ⑭ 施設内では、フィジカル・ディスタンス（人と人の距離を最低でも1メートル、できれば2メートル）を保つようにしてください。

大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

剣道・居合道・杖道 審査申込書

県整理No

審査会場	審査日	全剣連整理番号	氏名 (フリガナ)	生年月日	審査日当日年齢
			(旧姓) 男・女	大・昭・平 年 月 日	満 歳
職業又は学校名・学年			〒	電話	()
	現住所				
現有段位 剣道 居合道 杖道	段	段位受領年月日	昭和・平成・ 令和	年月日	段位取得時所属県名
現有称号 剣道 居合道 杖道	錬士	錬士受領年月日	昭和・平成・ 令和	年月日	昭和・平成・ 令和
受審段位	剣道 居合道 杖道	段	(経歴)		
受審称号	剣道 居合道 杖道	士			

群馬県剣道連盟会長 殿

令和 年 月 日

上記申し込みます。

氏 名

印

- ※ 注
1. 推薦支部長の署名捺印なきものは受けません。
 2. 数字は算用数字で、フリガナはカタカナを使用してください。
 3. 関係するところすべてを楷書で正確に記入してください。
 4. 旧姓は前段位取得以降姓が変った者のみ記入してください。
 5. 令和3年7月よりこの全国審査の申込みはこの申込書を使用してください。

推薦支部長

群馬県剣道連盟前橋支部

支部長 渡邊 達郎

印

確認票

登録都道府県名

氏名

年齢

審査当日の体温

緊急時連絡先電話番号